

## 6年生を送る会

3月4日（火）、5年生の企画運営で、6年生を送る会を行いました。今年度の卒業生は12名です。私が初めて出会った5年生の時は、なんだか頼りなさを感じていましたが、それからの成長はめざましいものがありました。特に6年生になってからの一年間は、責任ある立場での経験がよい影響を与えたのか、大きな心身の成長が見られ、『たのもしい6年生』へと変貌を遂げました。私が一番感心しているのは、『気づき・考え・行動する』ことができるようになったところです。

すすんでするのが人の上  
真似してするのが人の中  
言われてするのが人の下  
言われてせぬのが人のくず

という言葉がありますが（誰の言葉かは不明です）、現6年生は、いろいろなことに気づいて、さらには気を利かせて行動することができます。人の上のさらに上ですね。1～5年生も様々な場面で助けてもらったことがあるのでしょう。「6年生へ恩返しを」という強い思いのこもった、和やかな会となりました。

会の最後、6年生に「この錦清流小での6年間で自信にしよう。そして、支えて下さった方々に感謝の気持ちをもち、立派な卒業式にしよう。」と話しました。そのとき、6年生全員がしっかりと私の方を向き、「はい」とうなずいてくれたことが、また嬉しかったです。3月18日は、よい卒業式になりそうです。



在校生より、プレゼント贈呈



## 執行部主催スタンプラリー

3月3日（月）、執行部が昼休みに「スタンプラリーを」開催しました。全校児童で活動する「みんなあそび」の企画の一つです。児童は縦割り班で学校内の各場所を巡り、出題されたクイズに正解すると、シールがもらえます。問題の中には、『3校が統合して、錦清流学校ができたとき、児童数は何人だったか』という難問もあり、みんな楽しそうに話し合いながら、答えていました。新しい企画に挑戦し、準備してくれた執行部のみなさん、ありがとうございます。また、執行部だけでなく、各委員会が様々な企画を考えて実行してくれていることを、とても嬉しく思っています。これからも、失敗を恐れず、どんどんやってみよう！



## こんにゃくをつくりました



2月21日（金）錦町食生活改善推進委員の方4名のご指導のもと、低学年の児童がこんにゃくづくりに挑戦しました。こんにゃく芋の皮をむき、ミキサーですり下ろし、炭酸ナトリウムを加え（アルカリ性で芋の成分が固まるそうです）、丸く整形した後、お湯で熱を通していくというなかなか大変な作業で、低学年の子どもたちにはハードルが高かったと思われます。それでも、優しく教えていただきながら、それぞれが自分好みのこんにゃくを完成させることができました。自分たちで作ったこんにゃくは思いがこもっていた分美味しかったのでしょう。試食では箸が止まらず、競うように口に運んでいました。

この子たちは、おでんや煮物の中にこんにゃくを見つける度に、自分で作ったこんにゃくを思い出すことでしょう。と同時に、大変な作業をしてこんにゃくを作っている人がいるのだという、作り手への感謝の気持ちも抱くと思います。大変貴重な学習体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

## 一日入学がありました

2月28日（金）、本校で一日入学を催しました。この4月から本校に通学予定の4名が元気に登校し、一緒にゲームをしたり交通安全教室をするなど、在校生と親睦を深めました。低学年の児童はこの日のために一生懸命準備をし、はりきって臨みました。新入生の手を引く1・2年生は、頼もしく感じられました。そのおかげもあり、新入生は大変楽しい時間を過ごすことができたようです。



です。終わりに、「小学校入学が楽しみですか？」と尋ねると、大きな声と満面の笑顔で「楽しみです！！」と答えてくれました。在校生のお兄さんお姉さんも、私たち教職員も楽しみにしています。4月9日、また元気にお会いしましょうね。

## P T A役員 お疲れ様でした

2月28日（金）の夜、今年度最後のP T A役員会を実施しました。今年度も様々なご支援ご協力をいただき、大変感謝しております。また、会の中ではすでに来年度のプール当番についても意見があり、その前向きさと奉仕の心に感服しました。堀江会長、原田・森兼副会長ともに留任してくださいます。来年度もよろしくお願いいたします。